

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在年2回行っている消防避難訓練は夜間想定でおこなっているが実際、夜間に行ってみることが必要。	夜間に行うことで昼間とは違う、限られた灯りの下でどれだけの動きが出来るか体感する。職員ひとりひとりが落ち着いて的確な判断と行動が取れ自身を含め利用者を安全に誘導できる技量を備える。	実際の夜勤帯で職員のみで様々な想定を下に繰り返し行っていく。通報訓練は慌てないよう、普段の業務の合間にも突発的に行うのも有効、緊急連絡網を活用、自宅からの駆けつけ時間を計測、近隣や家族にも参加、協力を呼びかける	1年間
2					
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。